

授業コード	11N2491ZN9		
授業名	技術者のための経営学		
英文名	Management of Technology		
開講年度学期	2018年度 前期	曜日・時限	水曜6限
単位数	2.0		
主担当教員	藤井 英治		
副担当教員	遠山 功		

目的概要	新たな製品を作り出すイノベーション創出、ものづくり経営のポイントを学習、起業家に必要な基礎知識、経営者の心構えを習得し、ビジネスプランを作成する。
達成目標	1.イノベーション創出のために必要なマネジメント知識を習得し、アイデア発想法を理解できる。 2.起業家精神の重要性の習得とビジネスプランの作成ができる。
関連科目	【イノベーションヒストリー】 【ベンチャー企業論】
履修条件	特になし
教科書名	なし(授業時に資料を配布)
参考書名	松田修一著「ベンチャー企業」<第4版>(日経文庫)
評価方法	「中間学力考査」30%、「課題評価」10%、授業内での発言や質問等による評価10% 担当:藤井 「ビジネスアイデア」の作成と発表 30%「ベンチャー起業体験講話」での課題 20%(10%×2講義) 担当: 遠山
学習・教育目標との対応	
DPとの対応(2017年以降 入学者用)	常に興味を持って関連分野を学習し授業に臨んでください
事前・事後学習	
自由記載欄	

テーマ・内容	
第1回	イノベーションとは 担当:藤井 ・イノベーション経営概論 [講義] 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)
第2回	ビジネスモデル分析 担当:藤井 ・ビジネスモデルの分類とケーススタディー [講義] 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)
第3回	問題解決のフレームワーク 担当:藤井 ・ニーズ発見の着眼点と差別化の発想について [講義] 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)
第4回	競争戦略とバリューチェーン 担当:藤井 ・競争戦略と企業活動の流れ [講義] 【事前学習】配布資料の該当箇所を理解し、課題を作成する。(120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)
第5回	マーケティングのフレームワーク 担当:藤井 ・顧客価値の創造と伝達について [講義] 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)
第6回	モノづくりのための財務 担当:藤井 ・企業会計概論と損益分岐点経営 [講義] 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)
第7回	リスクマネジメント・「中間学力考査」 担当:藤井 ・企業のリスクと危機管理について [講義] 【事前学習】第6回目までの講義資料を復習する。(120分) 【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)

第8回	<p>新事業の創造と事業化プランの作成 担当:藤井</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスプランの作成方法について [講義] <p>【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(60分)</p>
第9回	<p>ベンチャー企業総論 担当:遠山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・なぜ今『企業化教育』『技術経営』なのか ・日本ならびにアメリカほかのベンチャー企業の歴史と現状 ・日本起業の歴史と権威について <p>【事前学習】"ベンチャー企業"や"ベンチャーマインド"の言葉の意味を調べ理解しておくこと。(30分~60分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(30分~60分)</p>
第10回	<p>我が国のベンチャー支援の現状(政府・自治体・民間機関) 担当:遠山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政府の支援について ・自治体の支援について ・民間機関の支援について <p>【事前学習】前回講義にて配布した資料に目を通しておくこと。(30分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(30分~60分)</p>
第11回	<p>ベンチャー企業 体験講話(現役起業家による講話) 担当:遠山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業した会社や内容について ・起業した背景について ・今後の将来展望について <p>【事前学習】前回講義にて配布した資料に目を通しておくこと。(30分)</p> <p>【事後学習】講話による内容の要点整理を行う。(30分~60分)</p>
第12回	<p>ベンチャー企業の経営(会社設立・資金調達・営業戦略他) 担当:遠山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営に必要な会社法、設立方法 ・資金調達の事例紹介 ・営業戦略などについて <p>【事前学習】前回講義にて配布した資料に目を通しておくこと。(30分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(30分~60分)</p>
第13回	<p>ベンチャー企業の事業構想 担当:遠山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画について ・経営戦略について <p>【事前学習】前回講義にて配布した資料に目を通しておくこと。(30分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(30分~60分)</p>
第14回	<p>ベンチャー企業体験講話(現役起業家による講話) 担当:遠山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業した会社や内容について ・起業した背景について ・今後の将来展望について <p>【事前学習】前回講義にて配布した資料に目を通しておくこと。(30分)</p> <p>【事後学習】講話による内容の要点整理を行う。(30分~60分)</p>
第15回	<p>事業化アイデアの発想実習・ビジネスプランの作成の意義と実習 担当:遠山</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画をもとにビジネスプランの作成 ・雛形を元に実習 <p>【事前学習】前回講義にて配布した資料に目を通しておくこと。(30分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点整理を行う。(30分~60分)</p>
E-Mail address	<p>藤井: eiji.fujii@mac.com (授業についての連絡は件名を「【電大:技術者のための経営学】学績番号:用件」と記入すること)</p> <p>遠山: isao.tooyama@i-ways.co.jp (授業についての連絡は件名を「【電大:技術者のための経営学】学績番号:用件」と記入すること)</p>
質問への対応(オフィスアワー等)	<p>授業中または授業終了時など講師室、教室等で”対応します。 藤井</p> <p>授業中または授業終了時など講師室、教室等で”対応します。 遠山</p>
履修上の注意事項(クラス分け情報)	
履修上の注意事項(ガイダンス情報)	<p>モノづくり経営・技術管理に興味がある者を対象とします</p>
学習上の助言	<p>不便・不快など”不”の付くところにビジネスのアイデアがあります。本講座は将来モノづくりに携わる人のための事業化アイデアから会社経営まで幅広い実学中心の講義ですが、短期間のため概論となります</p>